

OPINION

## 医療の崩壊を座視せず できることに果敢にチャレンジ

瀧野敏子 消化器内科 大阪府 50歳代

### 病院職員の満足度を評価

「女性医師のキャリア形成・維持・向上をめざす会」(イージェイネット, <http://www.ejnet.jp>)は、増加する女性医師が子育てを契機に離職することにより医師不足に拍車がかかるといふ現実に一石を投じる目的で、2005年1月に東京・大阪で設立登記されたNPO法人である。本年9月11日現在、会員数は385で個人会員の多くは仕事と生活の両立を目指す女性医師である。協働する男性医師も30%を占める。理念は「国民の命の守り手である医師がその使命を全うできる環境をつくるために、実効性のある戦略を持って、夢を形に変えていくこと」。

当NPOは6月より「働きやすい病院～女性医師・すべての医療従事者にやさしい病院～評価事業(ホスピレート)」(<http://www.hospirate.jp>)を進めている。当事業は、病院に働く

医師・看護師・事務系職員など男女すべての職員の「仕事と生活の両立支援」を図り、より働きやすい就労環境に向けてのインフラ整備の一助となることを意図している。職員の仕事と生活の両立を保証する病院が、よい人材を集めて生き残れるという流れをつくることを狙っている。いわば、本邦初の病院における「従業員満足度評価(ES)事業」である。

### 安心して働ける病院かを審査

概要：女性医師・職員が安心して働けるかという観点から、イージェイネットが第三者評価を行い、認証された病院に対して認定証を付与する。評価委員は現在12人で、医科大学名誉教授、医療経済学者、企業経営者、医療系ジャーナリスト、医療専門弁護士、監査法人、事業評価会社、社会保険労務士、子育て中の女性医師らから構成される。

認証によるベネフィットは、①病院にとっては、優秀な人材確保②医師にとっては、安定して働ける病院選びの基準③患者にとっては、優秀な人材を擁する病院の選択基準。

評価項目の概要は、①全体の方針・体制②育児・介護全般③育児保育④介護支援⑤復職支援⑥キャリア形成支援⑦啓蒙・PRなど。関連法令は労働基準法、次世代育成支援対策推進法、男女雇用機会均等法。

9月10日までに大阪厚生年金病院(大阪府、清野佳紀院長、570床)と

聖隷三方原病院(静岡県、荻野和功院長、764床)の2病院が認証された。第3の病院が書類審査ならびに現地訪問をすまして、10月15日に評価委員会による最終審査を待っている。そのほかに50病院からの問い合わせと6病院からの受審申し込みがある。

医師不足は国家的施策を要する課題であろうが、イージェイネットは医療の崩壊を座視するのではなく、民間組織としてできることは果敢に試みていく所存である。